

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学病理病態診断学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。

関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

病理病態診断学講座 教授 橋本優子

【研究課題名】

悪性リンパ腫と類縁疾患における遺伝子研究と診断、ならびにリンパ腫細胞株の樹立

【研究期間】 2001年8月～2033年7月

【研究の意義・目的】

悪性リンパ腫は、体を守る免疫を担当する細胞（主にリンパ球）が、際限なく増えて、生体をおびやかす病気です。増殖する細胞の種類や生じる場所、染色体の異常*・遺伝子の異常*によって、悪性リンパ腫は約80種に分類され、それぞれが異なる特性を示します。

悪性リンパ腫の適正な治療を行うためには、的確な診断を迅速に行い、その疾患の特性を見極めることが必要です。

本研究の目的は、正確な診断をより簡便に、より迅速に行えるよう、また病気の進み具合を予測できるよう、悪性リンパ腫のさらなる病因・病態の解明を試み、さらに新しい診断方法・治療方法の開発や予防方法の確立をめざすことにあります。

この研究では通常の病理診断に加え、染色体や免疫染色により細胞の特徴を調べることで、より詳しい総合的な診断がなされ、より適正な治療選択の可能性が期待されます。また、リンパ腫の原因や生体にあたえる影響の大きさを決定する可能性がある、染色体・遺伝子変異の有無を調べ、実際の悪性リンパ腫の拡がり、細胞の形、薬の効き具合や病気の進み方などを比べることによって、悪性リンパ腫の原因や特徴をより明らかにします。詳しい原因や特性を調べることで、新しい診断方法、治療方法、予防方法につながると考えています。

※染色体：遺伝子を構成している糸状のDNA（デオキシリボ核酸）が棒状の固まりになったもの。生物によって本数、各々の大きさが決まっている。

※遺伝子：生体内で作られるタンパク質の設計図

【研究の対象となる方】

1. 研究開始前に本学附属病院または協力施設において、悪性リンパ腫あるいは類縁疾患（初発および再発を含む）を疑われ、病理検査のため生検や手術を行った方
研究開始前に樹立されたヒトリンパ腫細胞株14株の提供者
2. 研究開始後に本研究について説明を受け、研究参加に同意した方

※上記1の方については、研究内容をこの情報公開文書で公開し、研究への参加を拒否できる機会を保障する方法をとっています。

【研究の方法】

上記対象者の病理検査・染色体検査のために採取された組織検体の使わなかった部分・病理診断に用いられた組織（パラフィンブロック内）の使わなかった部分が、遺伝子診断や遺伝子研究、染色体分析、ならびに細胞株の樹立などに使用されます。

【研究組織、研究機関名】

研究責任者	病理病態診断学講座	教授	橋本 優子
主任研究者	病理病態診断学講座	教授	橋本 優子
研究分担者	会津医療センター	特任教授	北條 洋

病理病態診断学講座	准教授	鈴木 理
血液内科学講座	教授	小川 一英
病理病態診断学講座	助手	山田 匠希
病理病態診断学講座	助手	岡 佑香
病理病態診断学講座	専攻医	内海 滉人

※協力施設

大原総合病院、福島赤十字病院、北福島医療センター太田西ノ内病院、星総合病院、
公立岩瀬病院、白川厚生病院、竹田総合病院

【人体から採取された試料等の利用について】

病理検査・染色体検査のために採取された組織検体の使わなかった部分・病理診断に用いられた組織（パラフィンブロック内の使わなかった部分が、遺伝子診断や遺伝子研究、染色体分析、ならびに細胞株の樹立などに使用されます。

【他の機関等への試料等の提供について】

提供の可能性がある

- ・本研究の試料・情報が研究対象者等から同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性があります。
- ・本研究の試料・情報が研究対象者等から同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために他の研究機関へ提供する可能性があり、想定される研究内容は悪性リンパ腫に反応する抗体や薬剤感受性に関する研究等です。

【本研究に関する問合せ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学学部病理病態診断学講座 担当 橋本 優子
電話:024-547-1165 FAX: 024-548-4488
E-mail: pathol-1@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究成果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学学部病理病態診断学講座 担当 橋本 優子
電話:024-547-1165 FAX: 024-548-4488
E-mail: pathol-1@fmu.ac.jp